

広報 ふじかわ

9月号

昭和47年9月10日発行

No. 145

町のメモ	
人口	47. 8. 1. 15,644人
増減	先月より +24人
男	7,720人
女	7,924人
世帯数	3,587世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画課



よい子たちが歩道橋を清掃

ごほうびにサッカーボールなど贈呈

歩道橋を自主的に清掃しているよい子たちに、建設省静岡区道工事事務所（萩原浩所長）は、感謝状と記念品を贈り労をねぎらいました。町内には、国道にかかっている歩道橋が三本あります。そのうち富士川歩道橋（駅前）を、本通三・四丁目のみどり会。旭町歩道橋はしんせつ会が毎週日曜日に、小学校上級生が中心になり、ホウキ、チリトリなどを集めて集まり、土砂、ゴミをとりのぞいています。これは、数年前に歩道橋が完成した日から始められています。また、坂下歩道橋も坂下老人クラブ（池谷孝太郎会長）が清掃してい

ます。同事務所は、感謝の意をこめて子どもたちに感謝状とサッカーボール、バレーボールをそれぞれ二個づつ。老人クラブには、感謝状とアルバムを贈りました。「これからも毎週清掃して、ぼくたちの歩道橋を大切にしたい」と子どもたちは話していました。子どもたちの手本にならないといけない大人が、まだ歩道橋を渡っていないときもあります。必ず歩道橋のあるところは利用してください

公立病院に財政援助など

十五項目を要望する

竹山県知事行政視察

県下の市町村を行政視察している竹山県知事は、七月二十九日に当町を視察。富士川町が当面している富士川右岸の河川敷利用についてなど、十五項目の諸問題の要望事項を中川町長の説明によって聞きました。

この会合は、町長をはじめ議員、各種団体長約六十人が出席役場議場で開かれました。

竹山県知事は、「この要望事項を県に持ち帰り、よく検討し期待にそうよう善処したい」と話していました。

竹山県知事は、毎年各市町村を行政視察してその実態をは握し、これを県政に反映することを視察の目的としています。

来町した同知事に、町より十五項目の要望書が提出されました。このうち主なものは、次のとおりです。

富士川右岸の河川敷に、三町が共通して悩んでいる産業廃棄物（不燃物）の処理場、総合グラウンド緑地公園などの公共用地の確保と土地の高度利用促進。

共立蒲原病院は、四町（富士川蒲原、由比、芝川）の地域住民の要望によって昭和三十年に開設さ

れ、公的医療機関として重要な使命を果しています。しかし、年々発生する赤字補填のため、関係町の財政を極度に圧迫しています。当町の財政規模からみても病院に対する赤字補填は大きな負担になっています。県でも、このような病院には財政援助してください。

県道富士川富沢線坂下―大北間のバイパスの早期建設。とくに、松野地区は一日に一万一千台（内大型車「ダンブカー」四千台）、児童生徒の登校時である朝七時から八時までの交通量は千台と、多くの車両が通行して地域住民は騒音、振動、排気ガスにおびや

かされ、交通事故件数は増加し、深刻な交通公害問題になっています。対策として、松野地区の富士川河川敷にウ回路を建設することが困難ですので、早急に計画路線の策定、用地の先行取得の推進に配慮ください。

教育関係では、今年小学校（一学校）に難聴学級を開設しますが教室の整備改造、備品などに多くの予算が必要ですが、県の補助金を交付された。また、青少年の身心の鍛練の場として三町の適地に宿泊施設を建設。

県で計画中の大規模な広域営農団地、農道整備事業の早期実現。畑地総合開発事業の促進。農業技術指導の充実。

このほかに、山砂利採取に伴う災害防止対策、東電火力問題は近隣市町の意

見を尊重。富士川サービスエリアにインターチェンジを、富士川橋の改築。富士川右岸堤防道路の整備。急傾斜地災害防止対策。商工会に対する補助金の早期交付などの要望をだしました。

これに対して竹山県知事は「地域住民の声を聞き、県政に反映させる目的で各市町村をくまなく視察しているので即答する用意はないが、県に持ち帰り十分検討して期待にそえるよう努力したい」と答えました。

また、九月補正予算に一億円を計上して、赤字に悩む公立病院に財政援助。富士川右岸の堤防は、建設省とも協議し、早急に県道として整備したい」と話していました。



町の要望を聞く竹山県知事（中央）

町職員募集

町は、昭和四十八年四月一日採用を前提に、一般事務（技術事務を含む）職員の第一次採用試験を県町村会に委託して行ないます。

①受験資格 昭和24年4月2日から昭和29年4月1日（昭和48年度高校卒業見込みの者は昭和30年4月1日）までに生まれたもの。

②試験方法 教養試験（高校卒業程度）を行ないます。

③試験の日時 昭和47年10月22日（日曜日）受験者には受験場所等詳細を通知します。

④合格者の発表 昭和47年11月中旬ごろわかります。本人には文書で通知します。

⑤受験手続 受験申込み用紙は町総務課にありますので、必要事項を記入して提出してください。

⑥申込受付期間 昭和47年9月10日から9月30日まで

⑦採用 第一次試験合格者は、町が身体検査、面接試験等を行なって決定します。

なお、詳しいことは町総務課へ問合わせてください。

警察官を募集

町民大会 10月8日に

秋の一日を楽しく過ごそう

第十六回町民体育大会は、十月八日の日曜日に第一中学校グラウンドで開かれます。(雨天の場合は十月十日に延期されます)

この大会は「全町民の参加のもと、一年に一回スポーツを通じて秋の一日を楽しく過ごし、明日への健康生活の糧とする。また、町民の社会体育面を推進する」という目的で毎年挙行されています。当日は、午前八時に開会式、八時半から競技が開始されます。

体育協会(尾崎初男会長)は、各区の区長、体育部長、関係者に実施要項を説明して、協力をお願いしました。

また、組合わせ抽せん会は、各区申込み責任者により九月二十五日午後七時から、老人福祉センターで行なわれます。

競技は対抗種目、レクリエーションの二十三種目があり、北松野、南松野、木島、相生町、上町、舟山町、坂下、旭町、川坂堺町、新

町・新町四十九、宮町、小池、本通一、本通三・四、東町・日の出町、幸町の十六区に分けられていて、区対抗で競われます。とくに年令別リレー、六三三リレー、つなひき、婦人順送球、百足リレー、家族リレー、親子二人三脚の七種目は、総合優勝杯が用意されています。なお、主催者側(町、教育委員会、体育協会)は、参加全選手役員に一日傷害保険をかけて、事故処置に万全を期しています。

林道が開通します

粒良野 八棟線

今年度の土木工事着工

今年度の事業として、都市下水道工事を含む七件の土木工事の入札が、八月四日役場会議室で開かれ、次のように落札し、着工しました。

区の雨水、排水は収容できることとなります。

① 工期 8月10日～12月20日
施工者 俣若月組 若月吉太郎
請負額 八百八十万円

② 小池区画整理舗装工事
工期 8月10日～8月31日
施工者 若月組(若月栄)
請負額 百二十九万円

③ 赤岩線舗装工事
工期 8月10日～8月31日
施工者 若月組(若月栄)
請負額 四十二万円

④ 中之郷農道災害復旧工事
工期 8月10日～9月30日
施工者 俣若月組 若月吉太郎

① 都市下水道工事
四十五年度から五カ年計画で始められている都市下水道工事は、すでに富士川堤防から東町(丸合繊維工業所)付近まで完成しています。今年、さらに岩淵製紙付近までの間、延長百九十六メートルの工事が施工されます。これで東町地

⑤ 県単吉津金丸線林道開設工事
工期 8月10日～12月25日
施工者 岩淵組(大村福太郎)
請負額 百四十万円

⑥ 山田防火水槽工事
工期 8月10日～9月30日
施工者 手島組(法月寿作)

⑦ 県単粒良野八棟線開設工事
総工費千七百七十万円を投入して四十年から始められた、この林道新設工事は今年度で完成し、開通されます。これで南松野粒良野地区から、字大久保山を經由北松野原方の第二小学校付近の県道富士川富沢線まで通り抜けられます。



新設された林道粒良野八棟線

技能オリンピック

県予選が行なわれます

県は、技能者の技能を一定水準によって技能士という称号を与える国家検定と、青年技能者の国際親善と技能の向上を競う技能オリンピック県予選が合わせて行なわれます。技能者の皆さんで技術に自信のあるかたは参加してください。

○申込書受付

10月2日～10月16日

参加資格など、詳しいことは次のところへ問合わせてください。

静岡市追手町9-6

静岡県庁職業訓練課内

静岡県技能検定協会

TEL 静岡(54)

6749・4014

交差点の正しいマナー

秋の交通安全運動を展開



通学路を点検する関係者

交通指導」を目標にしています。

町でも、交通安全協会、警察、各種団体等の協力を得て、国、県の目標に沿った独自の交通安全運動を展開します。

第二小学校を新にスクールゾーンに指定し、第一小学校区共々ゾーン内の安全施設の充実、整備。老人には正しい歩行の指導。また運転者には、歩行者、とくに子どもと老人の保護意識を高めるよう指導し、安全運転の励行を徹底させます。

町外へ住むときは

転出証明を忘れずに

転出とは、現在住んでいるところから新たに町外へ、住居を移すことをいいます。

① 遠距離大学寮とか、アパートに移るとき。

② 町外の新築した家に移るとき。

③ 町外に婚姻、養子などで移るとき。

④ その他いろいろの事情で町外に移るとき。



駅前での街頭募金

「あたたかい愛の手をさしのべて、不良化した少年や、罪を犯した人々の更生を助けましょう」と社会を明るくする運動が実施されました。

実行委員会が街頭募金

町では、この事業の一環として更生保護婦人会（土井せつ会長）保護司会（小沢素良会長）が中心になり八月一日、富士川駅前での募金運動を行いました。

当日は、十三人の関係者が集まり、肩に「社会を明るくする運動」のタスキを掛け、手に社明募金箱を持ち、通勤者や通行人に協力を呼びかけたところ、一万八千二百三十円が集まりました。

また、同婦人会は町内各家庭を訪問、運動の主旨を説明して募金運動に協力を呼びかけています。なお、集まったお金は「愛の図書」として各施設に送ります。

電話の申込み手続きが簡単になりました

電話の架設申込みは、申込書記入するだけでよくなりました（以前は付近の略図も必要でした）。なお、現地調査の効率化のため近くの電話柱の番号（〇〇幹〇〇）を調べてきてください。

架設までの期間は営業用で一年、住宅用は一年半位です。松野地区については、設置が行きづまっていますので局舎を新築して設備を大きくしなければなりません。このため営業用、住宅用とも二年以上かかります。

偶数月の第二月曜日は
税の相談日です

近年土地や建物、事業用資産などが売買、交換による所有権譲渡が目立ちます。

譲渡所得の税額計算、買換資産の条件など国税、県税、町税全般について相談が受けられます。どんなことでも結構です。気軽におでかけください。

相談日 10月9日、12月11日
時間 午前9時～午後3時
場所 役場住民相談室
相談員 税務署係員、町税務課

三島由紀夫・作

邯鄲を上演 創炎

町文化協会（秀村敏朗会長）所属の劇団「創炎」主宰者・小田善一君は、十月一日午後七時から蒲原文化センターで、第三回自主公演を行います。

催し物は、人生をテーマにした三島由紀夫・作「邯鄲」（かんたん）を上演します。

創炎は結成以来十年目を迎え、公演も十六回を数える県下劇団の中でユニークな団体です。

現在、勤労青年男女三十二人の団員で形成されており、演劇を通じて相互に学び合い、自分自身をみがく、心身の養成の場としています。

前売券は、劇団創炎相談役氏車

十氏、TEL010376、主宰者小田善一君、TEL010234で発売しています。

渡辺社教委員長が

明治学級の現況を発表

全国社会教育委員会大会は、九月十二日から九月十四日まで北海道札幌市で開催されます。

この大会で「高齢者と生き甲斐の探究」をテーマに、県代表として町社会教育委員長渡辺清氏が参加。県の高齢者学級開設の状況、町の明治学級の現況の二点を中心に意見発表します。

長い間、国家や家庭に青春、社

年時代をささげ、激動する社会の中で一生懸命生きてきた人たちが老後をどのように生活するか。また、社会の風習も昔と変って、五十代で定年になり老人として扱われ、働きたくても職場は少なく、しかも「子どもは親の面倒をみない」という傾向があります。

一方、国家の老人福祉対策も遅れがちで、自分のことは自分で切り開いていかなければなりません。

とり残されようとする老人が、どのように生き甲斐を持って、これからの人生を楽しく、意義のあるものにしていくか、私たちが皆で考えなければならぬことです

自衛隊協力を

役員会を開く

自衛隊富士川町協力会（中川国兵会長）は八月十一日に、老人福祉センターで役員会を開き、四十

六年度会計決算、四十七年度役員の選任、予算、事業計画について審議しました。その結果、原案どおり決まりました。

大気汚染情報

亜硫酸ガス自動測定機による一時間当り平均濃度、測定場所は第一中学校。

二月	0.030 PPM
三月	0.027 "
四月	0.033 "
五月	0.035 "
六月	0.036 "
測定点（役場屋上）	
二月	0.0011 PPM
三月	0.0014 "
四月	0.0020 "
五月	0.0027 "
六月	0.0026 "

富士川短歌会 ▲ 八月 詠草

天野 寛選

飯野よし子
傷つきし夫看とらむと来し駅の待合室に聞けり終戦の詔勅
傷ついた夫と共に、戦争の傷あとはふかい。

荻野敏音
静いしまま登校したる娘の活けし百合は開きぬ朝の厨に
心理的なよい歌である。

山田たか子
笹稻の腰丈程に伸びし中にもぐりて草とる汗垂るる頬
健康な農の歌である。

宇佐美忠吉
山に行きて雉の玉子を七つとり
矮鶏に抱かせてかえる日を持つ
素朴なよろこびである。

長谷川ゆり子
砂浜に海ほうずきを並べ売る老婆
姿のかいな黒光りせり
忠実な写生で気持よい。

浦田次子
教材で作りしブラウス着し娘街
に行かむと吾をいぎなう
要を得た叙述である。

植松法子
暮れわたる空にひしやく星探す
子の文に屈みて共に見上ぐる
やさしい母情が漂っている。



四つの大会新生まれる

郡陸上競技大会

郡陸上競技大会は、八月二十七日第一中学校グラウンドで開かれまし

た。県青年祭に郡代表として出場する、選手選考を兼ねて行なわれたこの大会には、百人の選手が参加して熱戦を展開しました。

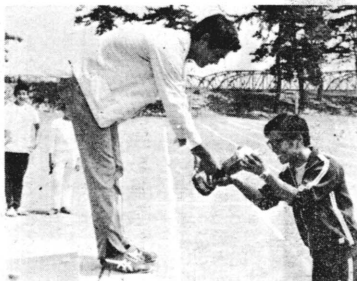
この結果、当町の天野佐恵さんが青年女子走り幅跳びで大会新を出したほか、三つの大会新が生まれました。青年の部の一、二位の選手は県青年祭に郡代表として参加します。

各種目一位のうち当町関係は、次のとおりです。

◆青年の部(男子) 百メートル石川勝由 12秒7、千五百メートル田森昭次 4分39秒7、走り高跳び後藤幸雄 1メートル65センチ、走り幅跳び天野佐恵 4メートル08センチ

◆一般の部(二十才未満) 百メートル堀英利 12秒1、四百メートル赤堀英利 58秒0、(三十才未満) 百メートル丸山善浩 12秒2、(三十才以上) 百メートル藤

島肇 14秒8、砲丸投げ藤島肇 12メートル77、(四十才以上) 百メートル清堅司 13秒7、二百メートル 27秒4、大会新(四十五才以上) 六十メートル加藤正直 8秒6、一般四百メートル 1分49秒2、町別対抗①富士川②由比③蒲原



九十鉄工が二連勝

町商工会(斎藤久男会長)主催のソフトボール大会は七月三十日第一、第二中学校グラウンドで行なわれまし。その結果、A級は九十鉄工所、B級では東静砂利が優勝しました。

町内の商工業者の親睦を図る目的で毎年行なわれている、このソフトボール大会に二十八チームが参加、あらかじめA、Bに分けてある対戦表によって熱戦をくりひろげました。その結果、A級は九十鉄工所チームが昨年に引続いて二連勝、B級では東静砂利がチームワークよくそれぞれ優勝しました。

体育館だより

■バドミントン教室(申込受付中) 九月十七日(日)午前八時三十分から正后まで、一般四十名を対象として開催します。講師には富士市バドミントン協会理事長大著昭司先生他、希望者は早めに教育委員会へ電話で申込みください。

■フォードダンス教室(参加自由) 九月二十二日、午後六時三十分から九時まで開催しています。講師は由比町の望月源蔵先生です。老若男女問わず参加して下さい。

■体協卓球教室(参加自由) 毎週木曜(午後六時から九時迄)指導者は体協卓球部理事と部員。卓球の好きな方及び初心者の方は歓迎します。

■体協剣道教室(希望者は会場へ) 毎週木曜と土曜に開室、午後六時から九時まで。指導には尾崎体協会長、体協剣道部理事があたります。

尚、体育館利用について又、各教室の詳しい事は教育委員会社会体育係へ問い合わせ下さい。 教育委員会八一一一〇〇三 町立体育館八一一三〇一(夜間)

戸籍の窓

47・7・20〜8・19(敬称略)

おめでた

区名 出生児 保護者 続柄
新町 太田穂奈美久雄 長女
宮町 高塚直美 務 〃
南町 藤田里美 千秋 〃
四十九 菊地和子 武利 二女
宮町 赤池洋和 香 長男
清水町 田中陽子 邦雄 二女

八幡町 稲葉 慎 政博 二男
〃 稲葉 秀 〃 三男
清水町 桐山健次 次郎 二男
舟山町 大久保真介 勝令 〃
南町 森下陽子 昭夫 長女
幸町 望月博美 末吉 二女
四十九 谷津倉美知 章夫 〃
宮町 望月章恵 一男 長女
本通四 鈴木利香 茂 〃
上町 植松清美 修 〃
四十九 内野直子 英治 〃
南町 川島奈緒子 恭平 二女
小池 望月孝則 徳弘 長男
大北 遠藤敬子 清次 二女

よろこび

四十九 松本ひろみ 勝巳 長女
富士見 清水美也子 智之 二女
区名 新郎 新婦 旧姓
相生町 宮川和久 淑子 杉山
新町 渡辺幸三郎 とし子 黒沢
本通三 望月喜夫 エツ子 安保
富士見町 小泉伍夫 喜久子 深瀬

おしあわせに

区名 氏名 転出先
大北 望月スミエ 富士宮市
東町二 鈴木とき子 富士市

かなしみ

区名 氏名 年令
儘下 小川ゑひ 八四
東町二 長谷川京蔵 七五
旭町 清 由太郎 六九
相生町 杉山光夫 五四
八幡町 白井武義 五八
東町一 望月増美 一八
堺町 清 慶三郎 六六
上町 常盤康夫 二八
東町一 井上ゆきえ 四九
坂下 太田重作 六二
相生町 丸山こう 八五